

○英國金物商況（四月下旬）

各種銑鐵の輸出禁止は直ちに「クリーブランド」在庫品價格に影響を及ぼし、八志の下落を見たり兵器廠より商入に對する覺書によれば内地消費者に充分なる鐵の供給をなすことを目的とし各地方に委員を設け最高價格を限定する外商業關係には干渉せざるものなることを述べ、尙左の條項あり。

「委員は消費者の所要を成るべく満足せしむる者にして消費者及び商人は凡て委員と協議すへし、

消費者は毎月二十日以前に翌月の所要高を書面を以て委員に通知すへし、其要求は成るべく既契約に對するものにして若し契約成立なきものに付きては委員は注文引受をなすことを得る製鐵業者に注文を分配すへし、

凡ての銑鐵は引渡をなすべき月の第一日の最高價格を超過せざる値段を以て製鐵業者より直接積出すへし、

製鐵業者は引渡月第一日の特定最高相場を以て全月の引渡高に適用する條件により本年六月三十日以後引渡の分を販賣し得るも、一ヶ月以上の長期の契約を締結することを得ず、且つ相當の餘裕を残し直接及間接に政府の注文は何時にも引受け得る用意を要す」

半製品 材料の不足及政府の益々増加する多大の注文の爲め一般引合殆ど成立困難にして、鋼片にして使用し得へ

きものは全部政府緊急需要の爲め蒐集せられたり、鋼片及薄板用材料の最高價格拾磅七志六片と決定せられるも十三志以下にては材料は到底得られざるへし。

鋼材製品 五月一日以後實施の輸出禁止は輸出高を益困難の位置に陥らしめ、連合國以外には商内出來ることとなれり尤も捧鐵及形物には禁止なきを以て此の種の材料に對する需要は激増すへし、上記の如く輸出商内は益々減退するも禁止令により商業上果して幾何の影響を生するやは商量を要する所にして目下各種製品の相場は見込立ざるものとす。

鍼力板、鋼材、酸及勞働問題等困難なる事情の爲め商内愈減少し單に鋼材の點よりするも今後數ヶ月の產出は過去一、二ヶ月間取引せられたる平均額の三分の一以上は減すべく、即鍼力板の產出は全部の四割迄遞減するものなるへし、本年六月以後引渡「ウェールズ」f. o. b. 10 \times 14百十二枚百八封度もの、三十四志六片にて引合成立し爾後此の相場にて引續き商内あり、目下伊太利より五萬箱、佛蘭西、和蘭及露西亞等より多量の商談あり。

亞鉛引鋸、市場に於ては特に記すべき變動なく一般の商況不味にして各方面より僅かつゝの需要あるも取引高は最少限に下り、製造者は賣惜みの氣味にして目下「リバプール」f. o. b. 二十四番波板二十七磅を唱ふ。